

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）【児童発達支援】

公表：2023年3月31日

事業所名：たすく療育・新川崎 保護者等数（児童数） 20 名 回収数 20 名 割合 100 %

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	95%	5%	0%	0%		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	10%	0%	0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	80%	0%	5%	15%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	95%	5%	0%	0%		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	90%	5%	0%	5%		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	85%	5%	0%	10%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	90%	5%	0%	5%		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	75%	25%	0%	0%		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	45%	15%	40%	0%		
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	80%	20%	0%	0%		
保護者への説明等	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	95%	5%	0%	0%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	75%	10%	0%	15%		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	95%	0%	5%	0%		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%	0%	0%		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	65%	15%	20%	0%	・親同士で関わる時間が作れておらず、もう少し大きくなったら、積極的に関わられるようにしたいと思います	・保護者学習会等を通して、保護者同士が連携できる機会を設定しています。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	85%	10%	0%	5%	・子どもの療育と一緒に参加すると、評価の時間がなかなか取れないで終わることがある。メールではなかなか相談できない	・療育の時間内で足りない部分に関しては、個別の相談など必要に応じて設定するようにしてきます。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95%	5%	0%	0%		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	85%	5%	0%	10%		
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	90%	10%	0%	0%	・張り出している自己紹介カードに出来る出来ない等の数値が出ているのが引っかかりました。それは先生だけが知っていてほしい部分かなと思いました ・教室にある自己紹介をはじめ、J☆sKeps評価を公表することに、少し抵抗感があります。	・掲載の確認はしておりますが、改めて意向確認をさせていただきます
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	75%	5%	10%	10%		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	65%	5%	15%	15%		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	65%	20%	5%	10%	・子どもも楽しみに通っており、成長も感じられています。 ・本人が通所を楽しみにしている	
	23 事業所の支援に満足しているか	90%	5%	0%	5%	・親子療育ということで、毎週参加していますが、どうしても同行している下の子(2歳、抱っこでの参加も厳しくなって来ました)に親が気を取られたり、子どもも気が散ったりするので、下の子の保育があればより集中できるかと共います。 ・発達に適したスモールステップの目標を設定いただくことで本人と保護者が達成感を味わえる点がいい ・子どもの状態により課題変更をしてくれるため不安を軽減してくれている	ご兄弟も安心して来室していただけるよう、工夫したいと思います。